

令和2年度第1回目和歌山県1社1元気技術登録

事業者名	登録技術の名称
妙中パイル織物株式会社	デニムファー
事業者概要	登録技術の内容
代表者名:代表取締役社長 妙中清剛 資本金:1000万円 設立年月日:1950年9月20日 従業員数:57名 所在地:橋本市高野口町向島193 TEL:0736-42-3170 Email:info@taenaka.com URL:http://www.taenaka.com/	デニムファーはボンディングでない、1枚織の表がデニム、裏がパイルという画期的な織り物です。2004年頃から開発に取り掛かり、当初、表面をデニム織した生成の綿糸を使用しパイルを生成の綿またはポリエステル加工糸を使用したものからスタートしました。本来、パイル織物のベルベットやファーはヨコ糸にVの字またはWの形状にヨコ糸に織り込まれていくのですが、毛が生えていない側はパイルの根元のお尻の部分が出ています。この部分をタテ糸を通常のパイル織よりも増やし、綾織りにすることでパイルのお尻の部分を別のタテ糸で見えないように隠し、普通は表に使う毛が生えている部分を裏面として表面をデニムや、綾織りにして両面使用できる一枚織の織物として完成させたものです。開発の2年後には表面を本物のインディゴロープ染めのムラ糸を山のデニム産地より供給してもらい、現在のデニムファーが完成しました。特許も商標も取得し、現在では国内有名デザイナー等に取り上げられ、海外のコレクションでも使用されています。
事業者PR	
妙中パイル織物株式会社はアパレル用のイミテーションファーやベルベット、車輻シート用モケットやインテリア用のモケット生地、お化粧パフや、電子資材用のブラシや研磨布などを、糸購入から反物にするまでの製織、染色、プリント、仕上げ加工、検品までの一貫生産工場を持ち、他社では作れないオリジナリティのあるパイル織物を開発し販売しています。	 